

MiScope® UV

警告：紫外光は有害です。目や皮膚に紫外光を直接当てないでください

MiScope® IR

警告：赤外光は有害です。目や皮膚に赤外光を直接当てないでください

MiScope® - MP2 (2メガピクセル)

可視光、UV (紫外線) 及び IR (赤外線) の光源を各種そろえております。
可視光だけで見えないものも観察できます。
オプションで各種フィルタも取り揃えております。
手のひらサイズのデジタルマイクروسコープ



USB2.0 接続のマイクروسコープ
マイクロソフト Windows 用
ドライバ及びソフトウェア付属

レビジョン：2B-OR2

システム動作環境：Pentium IV 1.5GHz またはそれ以上、Windows 7/8/10,
IE5.0 またはそれ以上、USB2.0、1GB 以上のフリーメモリ、ビデオ RAM が 64MB 以上
のビデオカード、16ビットカラーで解像度 800x600 以上
(詳しくは冊子内の追加の OS 動作環境を参照ください。)

MiScope の概要

MiScope はハンドヘルドのデジタルマイクロスコープです。接眼レンズを持っていないので、それをのぞく代わりに、MiScope は USB ポート経由でコンピュータに接続します。MiScope で見た画像はコンピュータの画面上に表示されます。また、表示されているものはすべて、コンピュータにキャプチャして保存することができます。MiScope で何を見てくださいか？ 昆虫、植物、コイン、切手、ジュエリー、トレーディングカード、処方された薬瓶の小さなプリントされた文字はいかがですか？ MiScope の用途は限りがありません。



MiScope は、40 倍と 140 倍の 2 種類の倍率でオブジェクトを表示できます。1 つのスライダーで倍率とフォーカスの両方を同時にコントロールできます。照明が内蔵されたコンパクトなデザインで、それ以外に余分な部品は必要ありません。また、MiScope はラップトップコンピュータと連携しているので、あなたが見たいものがあるところへ、どこにでも持って行くことができます。バックヤードで使用したり、骨とう品店へ持って行くこともできます。

MiScope は見るだけでなく記録することもできます。そして、ライブイメージの上にラベルをつけたり、マーカーで線を引いたりして、静止画像や動画として保存することができます。また、重要な機能を強調するために絵を描いて説明することもできます。画像を保存後、その画像を印刷または電子メールで送信したり、レポートに挿入して使用することもできます。

MiScope-MP2 ソフトウェアのインストール

Windows 7/8/10 をご使用の場合はご自身でドライバをインストールする必要ありません。いせん

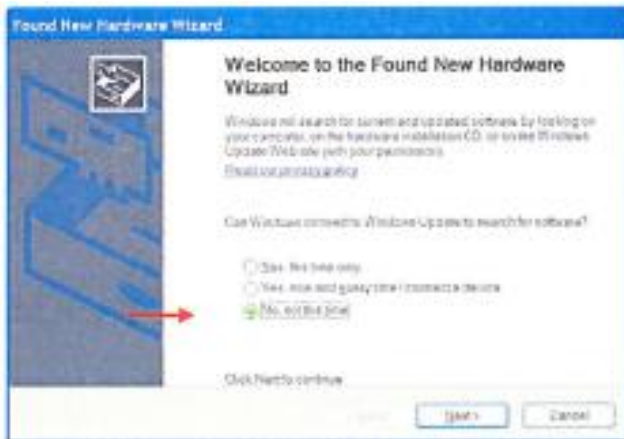
一部のネットワークコンピュータでは、管理者または管理者権限を持つユーザーとしてログインする必要があります。コンピュータが会社のネットワークに接続されている場合は、ネットワーク管理者に連絡してドライバソフトウェアをインストールするようにユーザーアカウントを設定してください。ソフトウェアをご自分のコンピュータにインストールする場合は特に問題ではありません。

インストラクション

1. ソフトウェアをインストールする為に、同封の CD を CD-ROM ドライブに挿入してください。
2. 別紙「**USB ケーブルの接続方法と注意事項**」を参照して、MiScope に接続した USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに挿入してください。
【新しいハードウェアの検出ウィザード】が開始されます。

(注：Windows のバージョンによっては【新しいハードウェアの検出ウィザード】が自動的に開始し、以下のウインドウが表示されないことがあります。)

2. 以下の画面が表示された場合、【No, not this time】をチェックし【Next】ボタンを押してください。*ただし、以下の画面が表示されない場合は6にお進みください。



3. 【Install the software automatically】オプションを選択し、【Next】ボタンを押してください。



4. 下のような警告画面が表示されたら、【Continue Anyway】ボタンを押してください。



5. これで、ハードウェアウィザードが完了です。もし、Windows から【Restart】メッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください。もし、ハードウェアがインストールされ、すぐに使用できるというメッセージが表示された場合は、次の手順に進み Video ToolBox ソフトウェアをインストールしてください。
6. コンピュータが再起動したら、CD を開き、Video ToolBox Pro インストーラ プログラムをダブルクリックしてください。インストーラプログラムの指示に従って、ソフトウェアのインストールを完了してください。



7. MiScope のハードウェアの設定が完了しました。Video ToolBox プログラムを起動し「MiScope-MP2 ソフトウェアの初期設定」に進んでください。

MiScope-MP2 ソフトウェアの初期設定

次にソフトウェアを正しく設定する方法を説明します。

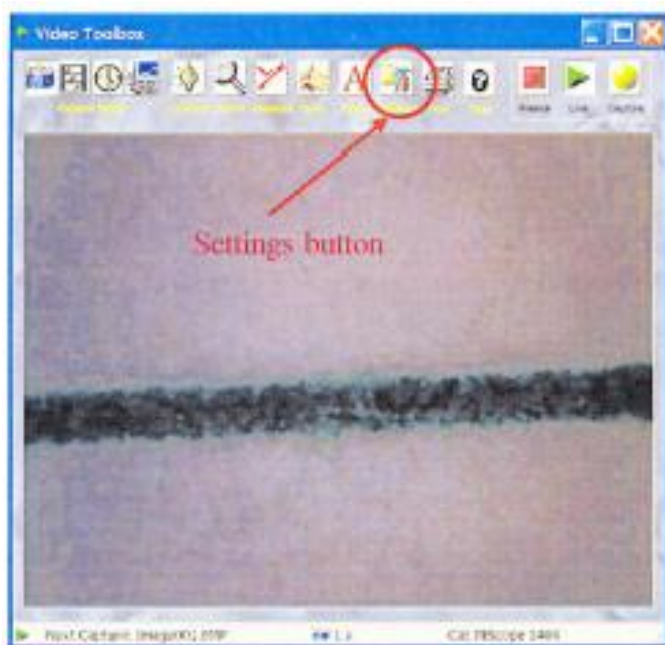
*一度ご使用後は、プログラムはすべての設定を記憶し、プログラムが使用されるたびにそれらを使用します。

ビデオツールボックスを起動するには

ビデオツールボックスを起動するには、Windows の【スタート】メニューを使用するか、メインのデスクトップウィンドウの Video ToolBox の緑色の矢印アイコンをダブルクリックしてください。Windows のスタートメニューを使用するには、画面左下のスタートメニューボタンをクリックし、


プログラム→Zarbeco→Video Toolbox を選択してプログラムを開始してください。

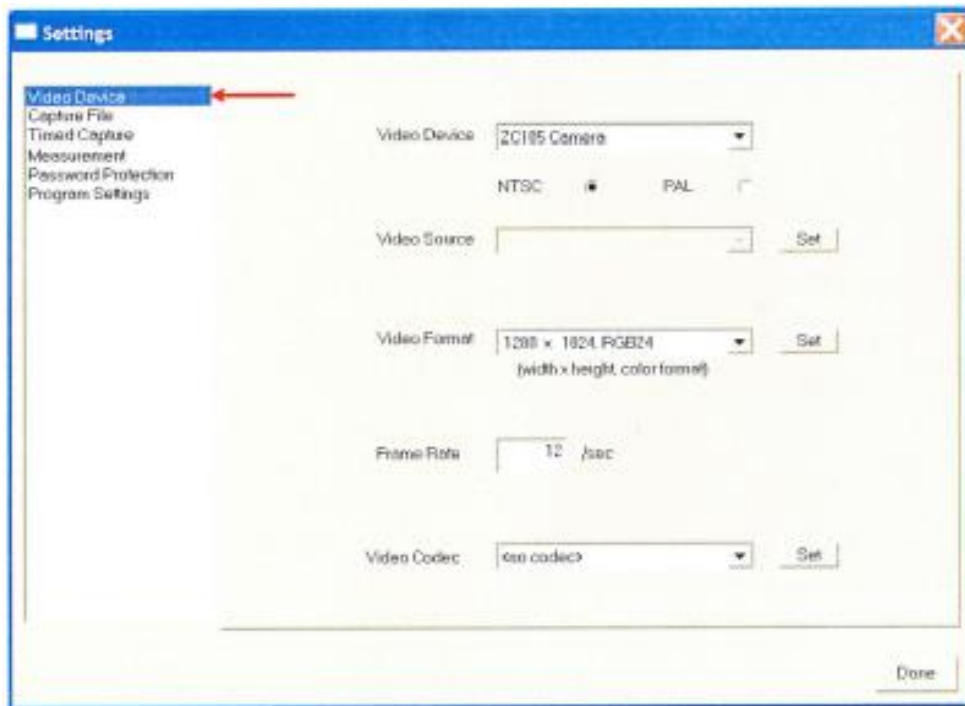
以上で、Video ToolBox のメインウィンドウが開きます。



Video Toolbox (ビデオツールボックス) のプログラム設定方法

プログラムを設定するには、【Settings】ボタンを押して設定画面を開いてください。

(Help ボタン  を開くと、各オプションの詳細な説明を見ることができます。) 画面の左側のリストから Video Device を選択してください。



上記の画面を下記項目のように参照し設定してください。

Video Device (Menu) : ビデオソースに接続されているデバイスを識別します。MiScope-MP2 の場合、デバイスタイプは Windows 2000 では【USB Video Device】、Windows 7 では[Venus USB2.0 Camera]になります。

NTSC / PAL : ビデオフォーマットです。デジタルカメラには適用されません。

Video Source : カメラ設定にアクセスするには、【Set】 ボタンを押してください。これらの設定の多くは、メインウィンドウの【Contrast】 ボタンからもアクセスできます。

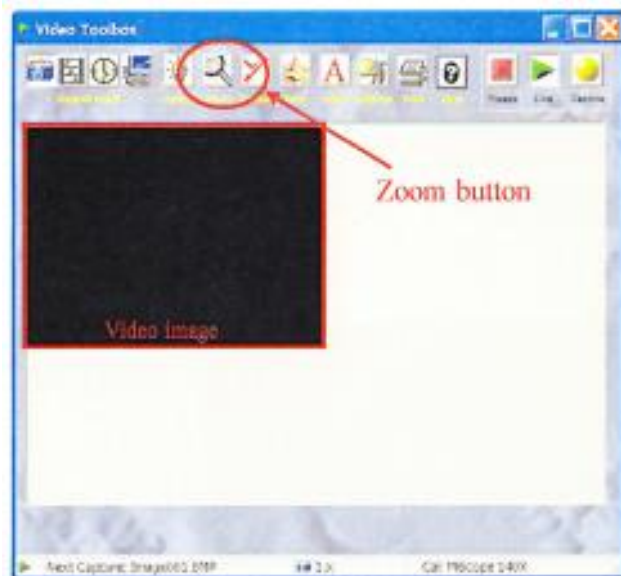
Video Format : 画像のサイズとタイプです。MiScope-MP2 の場合、最大 1600 x 1200 ピクセルまで選ぶことができます。「解像度を変更したい場合は、【Video Format】ラベルの横にある【Set】 ボタンを押して、カメラを再設定してください。

Frame Rate : 画像が更新される速度です。MiScope-MP2 カメラは、640x480 ピクセルに設定すると、最大 20 フレーム/秒の画像を表示できます。1600 x 1200 ピクセルに設定すると、最大フレームレートは 5 フレーム/秒になります。

Video Cordec : 動画ファイルのサイズを縮小するものです。このパラメータの詳細については、ヘルプファイル（ハイフレームレートで動画をキャプチャする方法）を参照してください。今すぐこの設定を変更する必要はありません。

画面内の画像のサイズ変更

Video Toolbox は、ズームボタンを使用してイメージ画面のサイズを変更できます。ズームボタンの【Fit to window】を使用して、画像を画面サイズに合わせることができます。また、1/3X-4Xズームボタンを使用して画像を縮小または拡大することができます。



* 拡大設定を使用した場合は、画面をスクロールして MiScope で観察したサンプル全体を表示する必要があります。

ビデオツールボックスについてもっと学ぶ

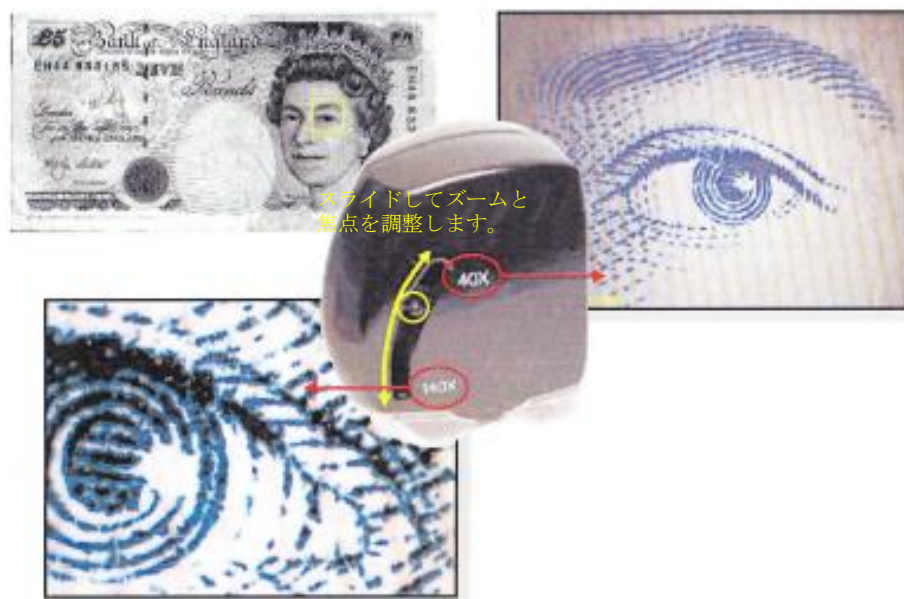
Video Toolbox の詳細については、メイン画面の Help ボタンからアクセスできる【Open Help File】ボタンをクリックして Video Toolbox ヘルプファイルを参照してください。

MiScope-MP2 を使用する

MiScope-MP2 はコンピュータマウスと同様に使いやすい機器です。MiScope-MP2 を右手でつかみ、親指をスライダーコントロールの上に置いて**使用します**。スライダーコントロールは、画像のフォーカスと倍率を調整するためのものです。



右手で MiScope を持ち、親指でスライダ
ーコントロールを動かしてください。



MiScope-MP2 を表示するオブジェクトの真上に置きます。MiScope-MP2 は、オブジェクトに焦点を合わせるために、オブジェクトに接触するか、または、ほぼ接触する状態でご使用ください。40 倍で見る場合はスライダーコントロールを 40X の位置まで移動してください。そして、焦点が合うまでスライダーコントロールをゆっくりと下に動かしてください。140 倍で見る場合はスライダーコントロールを 140X の位置まで移動してください。そして、焦点が合うまでスライダーコントロールをゆっくりと上に動かしてください。

MiScope-MP2 は、より広い領域を見るためにオブジェクトから離れて使用することもできます。MiScope-MP2 を被写体から最大 1 インチ (25.4mm) ほど離れたところまで引き上げて使用することができます。MiScope-MP2 を離して使用すると、より広い領域を見ることができます。

MiScope-MP2 は、あらゆる種類のサンプルを検査するために使用することができます。布、肌、お金、昆虫または植物を観察することができます。サンプルが MiScope-MP2 の下に完全に収まらない場合は、MiScope-MP2 を傾けて使用して大きなオブジェクトに対応することができます。MiScope-MP2 をレーザーオブジェクトに横向きに配置して解像度の高い画像を表示することもできます。



顕微鏡の下にぴったりと収まらないこのコルクのような大きな物体を検査する場合は、MiScope を傾けて使用します

既知の問題

MiScope-MP2 キャプチャボタン

MiScope-MP2 にはマイクロスコープ本体右側面についているキャプチャボタンがあります。現在、このボタンで画像キャプチャを実行できません。画像キャプチャを実行する場合は、**Video Toolbox** ソフトウェアの【Capture】ボタンを使用して画像をキャプチャするか、**別売の**プログラマブルフットスイッチを使用してハンズフリーで画像キャプチャを行うことができます。今後のソフトウェアリリースで MiScope-MP2 のキャプチャボタンを有効にするよう開発中です。

よくある問題の解決策

イメージに焦点が合わない

MiScope は、透明なプラスチックの表面から切り込み部分の間に置いたどんな物体にも焦点を合わせることができます（次ページの写真を参照）。フォーカスを調整するには、画面上の画像を見ながら親指でスライダーコントロールを動かしてください。画像はサイズと焦点が変化しますので、被写体にきちんと焦点が合うまで見ていてください。



ビデオ画面上で画面の更新が非常に遅い。

画面上のビデオ速度は、コンピュータの速度、ビデオカードの速度、およびビデオメモリの量に関連しています。最低 512MB のメモリ、32MB のビデオメモリ、USB2.0 ポートを備えた Pentium IV 1GHz が必要です。また、推奨システムとしては、少なくとも Pentium IV 2.5GHz、1GB のメモリ、64MB のビデオメモリ、および USB2.0 ポート以上が推奨されます。特に Intel 社の Duo Core プロセッサは、**Video Toolbox** がマルチコアプロセッサ上で動作するように設計されているため、最高のパフォーマンスを発揮します。

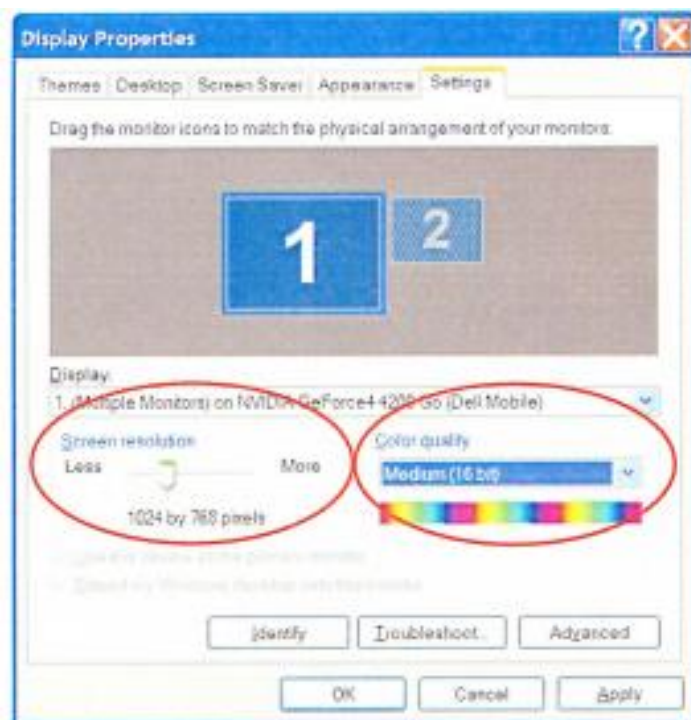
• ビデオ表示のスピードを上げる他の方法があります：

ステップ 1) モニターの解像度を下げてください。

スタートメニュー（画面の左下隅）→【設定】→【コントロールパネル】を選択し、【ディスプレイ】アイコンを選択してください。【ディスプレイのプロパティ】ウィンドウの上部にある【設定】を選択してください。色品質オプション（16ビット）を選択し、適用ボタンを押して選択内容を保存してください。

ステップ 2) 画面の解像度を下げてください（ステップ 1 で問題が解決しなかった場合）。

同様の【ディスプレイのプロパティ】ウィンドウで【画面解像度】の設定を **1024×768 ピクセル** または **800×600 ピクセル** に変えてください。次に【適用】ボタンを押して画面の解像度の変更を保存してください。



テクニカルサポート

Video ToolBox のテクニカルサポートについては、以下の連絡先にお問い合わせください

Zarbeco,LLC
1240 Sussex Turnpike,Suite 5
Randolph,NJ 07869

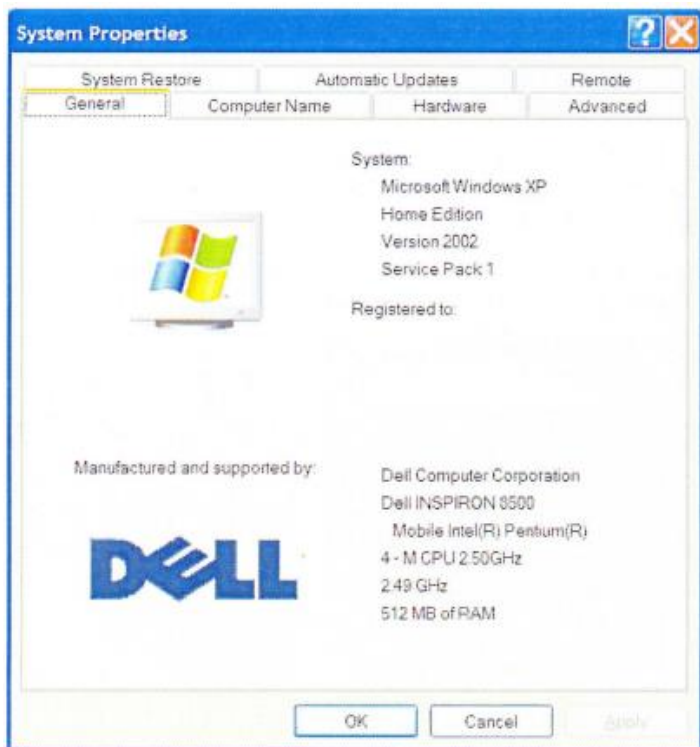
電話：973-933-2043
Fax：973-933-2336
E-mail：support@zarbeco.com

以下、ご使用パソコン情報を用意してください：

オペレーティングシステム _____
コンピュータメモリ _____
Video memory _____
Processor speed _____

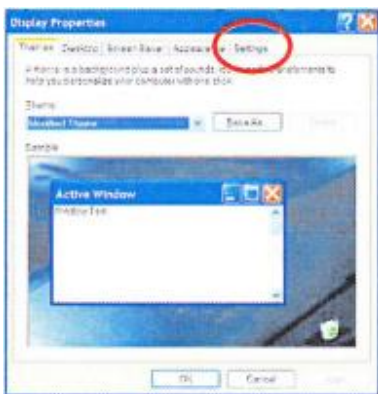
ご使用パソコン情報の確認方法は次の頁をご参照ください。

【スタートメニュー】 -> 【Settings】 -> 【コントロールパネル】 の順で選択し、コントロールパネルの【システム】をダブルクリックすると以下の画面が表示されます。



ビデオカードに関する追加情報は以下の場所にあります：

【スタートメニュー】 -> 【Settings】 -> 【コントロールパネル】 を選択し、【ディスプレイ】アイコンをダブルクリックすると次の画面が表示されます。



次のウィンドウを表示するには、設定タブを選択してください。



【詳細設定】 ボタンを押して新しいウィンドウを開いてください。ビデオカードに関する追加情報があります。また、さらに詳しい情報が必要な場合は、【アダプター】または【ハードウェア】というラベルの付いたタブを選択してください。



MiScope-MP2 の仕様

イメージセンサ：	1/3” CMOS
ピクセル：	1600x1200
電源：	USB ポート
光源：	超高輝度白色 LED
	オプションとして利用可能な UV および IR LED（白色に加えて）
視野	最小倍率で最大 32mm の対角線
@ 40X：	8x9.5mm
@ 140X：	2.4x3mm
分解能：	140x で 1.9 ミクロン

コンピュータ要件

最低環境

Pentium IV 1GHz 以上、512MB メモリ、32MB ビデオメモリ、
Windows 2000 / XP、DirectX 8.1 以上、Internet Explorer 5.0 以上、USB 2.0 ポート。

推奨環境

Pentium IV 2.5 + GHz または Pentium Core 2 Duo 2.0 + GHz 推奨、1 + GB メモリ、
128 + MB ビデオメモリ、Windows 2000 / XP、DirectX 9.0c、Internet Explorer 5.0 以上、
USB 2.0 ポート。

別売アクセサリ

MiScope-MP2 を外出先で使用する予定がある場合は、これらのアクセサリによって
より効率よく使用することができます：

パーツ番号	説明
MISC-HC	MiScope 用防水ハードケース。MiScope をフォームの裏が付いたケースで風雨 や悪天候から保護します。
VTB-FS	Video ToolBox Pro ソフトウェアのフットスイッチ。フットスイッチは、ライブ とフリーズの間で入力する画像切り替えや、ビデオ入力切替えに使用することが できます。ハンズフリーの画像入力作業に最適です。
VTB- GPS	ソフトウェアとアンテナを備えた GPS オプションです。重要な画像を撮影した ときの場所を正確に示すロケーションスタンプを画像に追加することができます。 いつどこで撮影したか、位置情報を記録するのを忘れることをもう心配する必要が なくなります。